

2018
JAしまねびより 10
October Vol.31

特集 島根のいいもの再発見!! 「海士町 ブドウ」 隠岐どうぜん地区本部



隠岐神社 (海士町)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー！

【海士町 ブドウ】

10月は、隠岐どうぜん地区本部。海士町でブドウ栽培に取り組む、株式会社海士楽（あまらく）の山藤隆康さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺した、山藤隆康さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

ブドウ栽培をはじめたきっかけを教えてください。

私は大阪府羽曳野市から農業をしに来ています。羽曳野市はデラウエアの大規模な産地だったので、周囲にはブドウ畑がたくさんありました。ワインが大好きだったこともあり、ブドウがどのように育ち、実が房っていくのか、大阪在住時に趣味としてブドウを栽培し鑑賞していました。海士町に2009年に最初のブドウを定植した後、生業（なりわい）として本格的にブドウの生産に取り組み、生食用の販売をはじめました。それと同時に、いつか自分のブドウでワインを作ってみたくてという夢を実現したくなりました。

ブドウの品種は何ですか？

海士町では自家用に育てている方はいますが、農家として販売まで行っている方はいませんでした。そこで特定の品種ではなく、色々なブドウを味わってもらおうと考えま

した。当初は約30種類のブドウを植えていました。土地に全く合わないもの、土地には馴染むけれどたくさん実が付かないものなど多種多様であり、品種を変えながら島の環境に合うブドウを探っていました。現在は約20品種を植えています。今では台木に特定の品種を接ぎ木して、苗木作りもできるようになりました。シャインマスカットや巨



様々な品種のぶどうを時期を変えて出荷。様々な味を楽しめるのも◎。(ブラックビート、珍しい!)

峰、紅富士、マスカットベリー、ブラックビート、バッファローなど、計60アールのほ場に定植しています。

栽培について大変なこと などありますか？

栽培はハウスではなく露地で育っています。四方が海に囲まれた海士町では、5月の芽立ちの時期に強い風が吹くことがあります。強風で芽が飛んでしまわないよう防風対策には特に注意しています。今年で70歳になりますが、木の根元を中心に行う雑草の刈払いは体力を要します。また、実がなるとカラスが食べに来ることがあります。日頃からこまめに巡回し直接威嚇



ブドウの話をする時の優しく、楽しそうな山藤さんの表情がとても印象的でした。

するなどして自分の存在を覚えさせ、カラスが近づかないようにしています。露地栽培なので、実が付いて摘粒した後は袋をかけるなど一定の作業が必要ですが、ハウスよりも甘さの乗り、色の濃さなど良い印象があります。JAや産直市に出荷しています。島でブドウが楽しまれていることを大変嬉しく思います。苦労して育てたブドウに花が咲き、その匂いを嗅いだ時には、作っている喜びが込み上げてきます。

ワイン用の品種も栽培している と聞きましたか？

5年前頃からピノ・ノワールやカベルネ・ソーヴィニオン、リースリング等欧州系品

種を植えてきました。また、島根県が開発した生食用ブドウ品種の出雲クイーンも栽培しています。渋みや酸味が少ないですが甘みは強く、独特の香りがします。神紅（しんく）は、まだ苗が一般の農家の手に入りませんが、ぜひ栽培したい品種です。シャインマスカット系の出荷基準18度を上回る20度以上の糖度でマスカット系の強い香りがあります。どちらも今後の島根を代表する品種と確信しているため、他県にはない島根のオリジナル品種でワインを作りたいと考えています。ブドウの木は一般的に3年で25%の実がなり、5年で成木になります。今年、最初に植えた木に実がようやく付きました。

今後の展望や抱負を聞かせてください。

町やJAさんの全面的な協力により、長年の夢であったワインの醸造に取り組める段階にきています。町が「海士ワイン特区」に認定されたことで、小さな醸造所を整備する予定となっており、来年度に醸造をはじめたいと考えています。まずは島根の新しいオ



取材班も畑で摘みたてのブドウをよばれました。濃厚な甘さ、それでいて爽やか!びっくりでした。

リジナル品種でワイン第1号を作りたいです。島の生活ではこれまで、ブドウのイメージが無かったと思います。今では産直市のほか給食センターに出荷し子供達に食べてもらっています。島で美味しいブドウやワインが身近になることを願っています。加えて私のノウハウを惜しみなく伝えていき、ブドウ作りの仲間をどんどん増やしていきたいです。



島でのブドウ生産に始まりワイナリーへと。山藤さんのブドウへの探究心は尽きません。

ブドウ 一口メモ

「海士ワイン特区」は平成29年度に国が認定。酒税法ではワインを製造・販売できるのは、年6kl以上作らなければならないが、特区の認定により2klに緩和される。これにより比較的小規模でもワインの製造を行うことができる。海士町の基幹産業は畜産業を含む農業と水産業だが、特産品は水産物がメインで農産物は極めて少ない。高齢化や後継者不足による遊休農地の拡大を防ぐため、ブドウを使った新規就農者の確保、新たな特産品による地域振興の拡大にチャレンジしている。



チャレンジ 「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

JAしまね畜産事業の新たな取り組み

JAしまね農業戦略として取り組んでいる、畜産総合センター（キャトルステーション・繁殖センター機能による農家支援と担い手育成・研修機能等）は、まず、やすぎ地区本部、雲南地区本部で開設しました。平成30年度には石見銀山地区本部、島根おち地区本部の和牛繁殖事業振興を目的に、母牛・子牛預り牛舎の整備を行い「県央地区畜産総合センター」を開設しました。隠岐地区においても4市場のうち2市場の移転整備を行い、各関係機関のご協力のもと、平成30年7月に新施設で家畜市場を開設しました。



県央地区畜産総合センター

①繁殖母牛預かり牛舎の整備

妊娠中の母牛の預かりを基本とし、農繁期や冬期間の預かり（集落放牧等）、不受胎牛の預かり、高齢飼養農家からの預かりによる飼育管理支援を行なっています。

定期的に妊娠牛を預ける事により、牛舎の増築等のための土地・資金等を心配することなく余剰の労力を増頭につなげることや、入院等により飼養しにくい環境下でも、繁殖雌牛をセンターへ預けることにより、継続飼養や後継者への経営移譲が行いやすい環境を生み出します。

②和牛子牛預かり牛舎の新設

子牛を預けることより、農家の牛舎空スペースの利用や余剰労力で母牛の増頭を勧め、管内生産頭数の拡大及び生産者の所得増大に寄与します。

③家畜市場の移転整備

隠岐の島町の西郷家畜市場と西ノ島町の浦郷家畜市場の移転整備について、隠岐の島町や西ノ島町及び県隠岐支庁のご支援により、平成30年6月に完成しました。

隠岐地区全体の和牛繁殖事業の更なる発展に寄与できるよう家畜市場機能と畜産振興機能が発揮できる施設として運営していきます。



隠岐の島町の西郷家畜市場



西ノ島町の浦郷家畜市場



JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

常松種苗株式会社

代表取締役 常松 信光

斐川町の常松種苗株式会社は、平成23年7月に法人設立をしました。もともと両親が野菜苗やたまねぎの専業農家でしたが、高齢となってきたため、町内の会社を退職し、家業を継ぐことにしました。繁忙期には臨時雇用にて対応していましたが、期間雇用では労働力の確保が不安定のため、周年雇用をするため法人化に踏み切りました。



現在、野菜苗ハウス8棟、たまねぎ3.8ヘクタールを経営していますが、今後は農地中間管理事業を活用し、農地の集積・集約化をすすめ、たまねぎの面積を拡大する予定です。

これまで、JA農業振興支援事業や県・出雲市の補助事業を活用し、たまねぎの播種から収穫・選別までの機械導入を行い、作業の約9割が機械化体系で出来るようになりました。今後は、収穫期間をより短縮し、品質の良いたまねぎができるようさらに機械化をすすめていく計画をしていますので、JA農業振興支援事業（園芸推進5品目の拡大支援）の継続的な支援をお願いいたします。



斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

斐川町内では、約12ヘクタールのたまねぎ栽培が行われていますが、全盛期は50ヘクタールを超える面積がありました。高齢化で廃業が進む中、斐川たまねぎを維持・拡大していくためにも、地域の主導的立場に立って、園芸品目による所得の向上に向けて取り組んでいきます。

斐川地区本部長より 激励の言葉

玉葱産地復興をめざし、機械化や栽培技術の改善により、コスト削減に努力され、精力的に面積拡大を図っておられます。地域のトップリーダーとして、今後の活躍を期待いたします。

理事会情報（8月22日開催）

協議事項

- ①平成31年度島根県農業政策および予算に関する要望書について
 - ②平成30年産共同計算対象米穀の概算金支出対応について
 - ③平成30年産島根米の諸区分ならびに諸格差単価の設定について
 - ④平成30年産島根米の仮単価の設定について
 - ⑤平成30年産飼料用米の概算金単価の設定について
 - ⑥平成30年産備蓄米の概算金単価の設定について
 - ⑦葬祭会館利用料の変更および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
 - ⑧組合と理事との取引（契約）の承認について
 - ⑨購買未収金遅延料の減免について
 - ⑩不良債権の処理に関する方針の一部改正について
- （紙幅の関係上、報告事項は省略いたします）



雲南

奥出雲町で品評会 質の高いブドウ集まる

奥出雲町ぶどう生産者組合は9月7日、島根県奥出雲町のJAしまね雲南地区本部野菜予冷所で品評会を行いました。県や町、JAが集まり出品された巨峰やピオーネ、シャインマスカットを審査しました。

粒の色や大きさ、食味などの項目で評価し、各部の最優秀者は来年2月、同組合の定期総会で表彰されます。JAの田中職員は「今年は予想以上に糖度があがっており、20度近いブドウが多く出品された。ぜひ味わってみてほしい」と話します。



近隣の直売所「よこただん市場」「玉峰山荘特産市」「仁多特産市」などのほか、阪急オアシスに出荷しており、シャインマスカットは10月中旬ごろまで店頭に並び予定です。

結果

有核巨峰の部：梅木 幸美
無核ピオーネの部：糸原 詩郎
シャインマスカットの部：藤原 章

隠岐

地域住民による活気ある 地域づくりを紹介

隠岐の島町飯田地区にて、地域に居住する高齢者を中心に活気ある地域づくり、絆づくりの一環として河川敷を緑化して地区民の憩いの場を作ろうと、芝桜の苗の定植が行われました。この活動は芝桜の苗づくりから始まり、地元にある河川敷に防草シートを張った上で芝桜の苗約2,000本を定植しました。来年の春には花を咲かせ、地域住民の賑やかな声が聞こえて来ることでしょう。この活動支援として、JAしまねの地域貢献活動・地域活性化支援事業を利用し助成をさせて頂きました。



くにびき

8月31日は野菜の日！ 宍道支店でトラック市開催！

JALしまね宍道支店と産直出荷者協議会宍道支部は、地産地消を促進するため、8月31日同支店の駐車場で、軽トラックの荷台を使って販売する「トラック市」を開催しました。

トラック市は、来店者が多い年金感謝デーにあわせて地元農産物の消費とPRに繋げてもらおうと毎回開催。今年は8(や)3(さ)1(い)の語呂あわせから野菜の日に制定されている、8月31日に開催しました。

当日は、同支部の会員8名がトマト、ナス、オクラなど旬の野菜や農産加工品を持ち寄り、軽トラックの荷台や長机に陳列。朝9時の開始とともに、駐車場は多くの人で賑いました。来場者は会員から、旬の農産物のおいしさや調理方法を聞きながら買い物を楽しみました。



同支部の勝部健さん(72)は「定期的に葉物野菜が少なかったが、夏野菜を中心に良いものが並んだ。8月31日の開催は初めてだったが、たくさんの方が来てくれてよかった」と笑顔で語りました。



やすぎ

二十世紀梨品評会開催

やすぎ梨生産部会は9月4日、やすぎ生産センターで「二十世紀梨」の品評会を開催しました。「二十世紀梨」の品質向上をはかり、市場における安来産「二十世紀梨」の名声を高めることを目的に毎年開催されています。審査の結果、生産者が出品した15点の中から、最優秀賞の安来市長賞に島田毅さんの梨が選ばれました。

品評会は果形や玉ぞろい、病虫害や傷害の有無などの外観を比較する一次審査と、大きさや硬度、糖度などを測り付点する二次審査で構成され、県や市の関係者らが審査に臨みました。今年の夏は雨が少なく猛暑が続きましたが、生産者の日々の努力により、糖度が最高12.7度の梨も出品されるなど全体的に非常に甘く、大玉でなめらかな肉質に仕上がりました。受賞結果は次の通りです。



最優秀賞 島田 毅
優秀賞 島田 和幸
優秀賞 岩崎 幸男
優秀賞 永田 幹夫
優良賞 金山 浩美

斐川

中学生がJAで職場体験

9月12日から3日間、出雲市立斐川西中学校3年生が取り組む「職場体験学習」の一環で、グリーンセンターとデイサービスセンターつつじ園で生徒たちによる体験実習が行われました。自ら体験することで職業観や勤労観を育て、自己の可能性や適性について理解を深めるために毎年行われています。各職場で様々な仕事を体験し、人との接し方やマナーを学んだ皆さんは、「最初は緊張していたけど、少しずつでもコミュニケーションをとっていくと自然に笑顔で話ができるようになった」「普段は机に座っている時間が多く、一日中立って働くのはとても大変なこと」と振り返り、担当課の職員は「3日間、生徒たちは一所懸命働いてくれた。今回体験したことをこれからの生活の中で生かして欲しい」と期待を込めました。



利用者と一緒にゲームを楽しむ様子



包んだ花束に値札を貼る様子

隠岐 どうぜん

帝祭り開催

西ノ島町別府で9月8日、後醍醐天皇を偲んで2年毎にとりおこなわれる秋祭り「帝祭り」が開催されました。

当日は朝からの小雨模様で、毎回行われる黒木御所周辺を時代衣装をまとうて行列する最大イベント「御所車行列」は、残念ながら場所を室内に移し行われましたが、後醍醐天皇サミットと銘打った講演会・餅まき・島前高校生徒の飛入りダンスや各種団体による出店があり、催しを盛り上げようとの熱気に溢れていました。当地区本部も出店し、島根和牛肉・産直寿司・地元産のブドウと梨・JA農産加工場の赤飯などを取りそろえ販売を行いました。沢山の人が訪れ、あっという間に完売するものもありました。

祭りの締めくくりには、1,200発の花火が別府湾の台船から打ち上げられ、天皇御在所の黒木御所を明るく照らし出しました。



石見銀山

つぼみクラブが野菜収穫体験

JAしまね石見銀山女性部のフレッシュミズ部会「つぼみくらぶ」が、野菜収穫体験を行いました。

12名の会員が参加し、大田市三瓶町にある同部会員の廣本恵里子さんの畑で、ポップとうもろこしや枝豆、なす、かぼちゃを収穫しました。

会員は、「新鮮な野菜が収穫できてよかった。家で食べるのが楽しみ」と語りました。

「つぼみくらぶ」は、子育て世代の女性たちが、自分たちに関心のある事柄を中心に活動内容を組み立て、月1回のペースでJAに集まっています。子供連れの部員も多く、みんなでお世話をしながらかし楽しく活動しています。



野菜の収穫体験を楽しんだつぼみクラブ部員

出雲

教育文化セミナー開催

女性部員、JA役職員らが参加

JAしまね出雲地区本部は9月6日、同地区本部で教育文化セミナーを開きました。女性部員、JA役職員ら約80人が参加。JA自己改革の仕上げの年を迎え、改めて教育文化活動の重要性を確認しました。

セミナーでは、家の光協会の関口聡常務が農協改革の動きについて情勢を報告し、JA・農業・自己改革についての理解促進のため、家の光記事の活用を呼びかけました。

また、日本農業新聞の細谷章論説委員が農政の行方とJA自己改革について講演。農政改革の先に想定される農業、JAへの影響を話し、今後産地が生き残っていくために必要な技術、労働力などについて説明するとともに、自己改革の重要性を訴えました。

細谷論説委員は「自己改革は、やっているということを経営者の皆様に見ていただく必要がある。日本農業新聞を活用し、情報交換をしていただきたい」と話しました。



講演をする細谷論説委員

西いわみ

榊生産組合設立30周年を祝う

鹿足郡津和野町商人地域を中心に、日本古来の神事等で使用するサカキを生産、出荷する商人榊生産組合（組合長田中幸一）は、8月25日に30周年を祝う記念大会を同町枕瀬の集会施設プラサ枕瀬で開きました。

関係機関や生産者、市場関係者ら約60名が出席した大会では、来賓の下森博之町長が「人口減少の中で中山間地域の活性化が課題となっている中、集落一体で知恵を出し合い取り組んでこられたことが先進事例となる。大変ありがたい」と祝辞を述べたほか、JAしまね竹下正幸組合長が「組合がこの先40年、50年と続き、未永く消費者に商人榊ブランドを届けられる事を期待する」と述べ30周年を祝いました。

商人榊生産組合は、新規就農者を含む生産者30名が約10ヘクタールの榊園から、県内市場を中心に広島市場や産直市などに出荷しています。

田中組合長は「今年度も新規の若い組合員が増える。まだまだ伸びしろはあると実感している」と意気込みを語りました。



本店

Bリーグアーリーカップ西日本 JAブース大盛況！

9月8日に松江市総合体育館で開催されたバスケットボール「Bリーグアーリーカップ西日本大会」へブースを出店し、島根県産のシャインマスカットと二十世紀梨を販売しました。

中国・四国・九州から6チームが出場する本大会には、県外からもたくさんのブースター（Bリーグにおけるファンの呼称）が来場されるとあって、当JAもはりきって島根の旬の味覚を取り揃えました。特に、シャインマスカットを小分けにした「シャインマスカットカップ」は、試合を観戦しながら摘まめることから大好評！そのおいしさや手軽さが口コミで拡がり、中には観戦中に1房食べきってしまったブースターも。会場では試食も行い、島根県の旬の味覚を県内外へPR！九州からお越しのブースターさんから「島根で梨やマスカットを作っていることを初めて知った。とてもおいしい」とのコメントをいただくなど、皆様に喜んでいただきました。



島根おおち

山口市へ日帰り旅行

JAしまね島根おおち地区本部では9月20日、山口県山口市の山口きらら博記念公園で開催されている「山口ゆめ花博」と国宝五重塔のある「瑠璃光寺」への日帰り旅行を開催しました。

当日はあいにくの空模様となりましたが、午前中は「山口ゆめ花博」を見学しました。近隣で開催されていることもあり、行ってみたいと思っていたがなかなか行く機会がなく、今回の旅行はちょうどよかったとの声もあり、園内は色とりどりの花々にあふれ、心癒される空間でした。昼食の後は、国宝五重塔のある瑠璃光寺に向かい、庭園と五重塔のある景色に花博とは違った楽しみ方をすることができました。

11月13、14日には年金友の会「寿ロード」を計画しており、今年は博多で歌舞伎の鑑賞を楽しんでいただければと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



いわみ中央

バケツでお米作り ～園児が稲刈り体験～

JAしまねいわみ中央地区本部は、9月7日に社会福祉法人日本聖公会浜田福祉聖バルナバ保育園で、バケツ稲の稲刈りを行いました。年長児18名は、5月の田植えから大切に育ててきた稲を、営農部佐々木清繁次長の指導のもと丁寧に刈り取っていきました。この苗は、春に佐々木次長の指導で植え付け作業を行ったもので、園児らが大切に管理してきたものです。

天野明美園長は「当園は、お米一粒の大切さを子供たちに教えている。このお米作りの体験をとおして、食の大切さを養っていきたい」と話されました。

収穫した稲は、園で10日ほど「はで干し」した後、精米され、園児らが作った梅干しを使っておにぎりを作る予定です。



タテのカギ

- ① 武士が腰に差す物
- ③ パリやベルリン、バンコク、北京など
- ⑥ 8は2の4——です
- ⑦ 英語ではゼブラ。草食動物です
- ⑧ 月が出ていなくて真っ暗です
- ⑩ タンスなどに加工する軽い木材
- ⑫ 家族やごく近い人のこと
- ⑭ 遠くて近きは男女の——
- ⑯ モミジとも呼ばれる木
- ⑰ 10月は神無月、11月は——
- ⑱ ネタやシャリなどから作ります
- ⑳ このぶんしょうにはつかわれていません
- ㉑ ヒトコブ——やフタコブ——は砂漠で使われる動物

ヨコのカギ

- ① アフリカの川や池にすむ動物。体も口も大きい
- ② そろそろスタッドレス——に交換しようかな
- ③ まるで取り付く——もない様子だったよ
- ④ ——栽培はオーガニック農法とも呼ばれます
- ⑤ 鳥籠の中に取り付ける棒
- ⑦ 火事に備えて設置する物
- ⑨ 音はこれで聞き取ります
- ⑪ 落語を客に聞かせる職業
- ⑬ 頭をひねって絞り出します
- ⑮ 徳川将軍家は三つ葉葵（あおい）
- ⑰ 机のこと。ライティング——
- ⑲ 道が十字に交差している所
- ㉑ 漢字では羊の歯と書く植物

二重マスの文字を A ~ E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6		11	14	18	22
	A					
2		8		15		B
		9	12		19	
	7			16		
			E			
3			13			23
4		10		17	20	
	D					
5					21	C

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒697-0024 浜田市黒川町3741番地
JAしまね いわみ中央地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成30年11月5日（月）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「クリヒロイ」



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

けんこうさんぽ 健康散歩 JA島根厚生連

インフルエンザ対策

インフルエンザと診断されたら、処方された抗インフルエンザウイルス薬の服用と共に、脱水症状を防ぐ為の水分補給と、十分な栄養をとってください。
一般的には、熱が下がってもインフルエンザの発症から5日間程度は、鼻やのどからウイルスを排出するとされていることから、他の人への感染を防ぐ為に接触は控える必要があります。ただし、職場や学校などへの復帰については、それぞれ規定が異なりますのでご確認ください。皆さん、インフルエンザにご注意を!!

- ### 正しい手洗い方法
1. 時計や指輪を外し、流水で軽く洗う。せっけんをよく泡立てて、手のひら、指の腹側をこするように洗う。
 2. 手の甲、指の背側をこするように洗う。
 3. 指と指の間、指の付け根を洗う。
 4. 親指と親指の付け根を反対側の手で握り、ぐるぐると回すように洗う。（両方）
 5. 手の平に反対側の指先を爪を立てるようにして洗う。（両方）
 6. 手首を反対側の手でつかんでぐるぐると回すように洗う。（両方）
 7. 流水でせっけんをきれいに洗い流し、清潔なタオルやペーパーで水分をしっかりと拭き取る。

インフルエンザは、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年大流行したり、命に関わる合併症を引き起こしたりするおそれがあります。インフルエンザの流行は、毎年11月頃から始まり、1月〜2月にかけてピークを迎え、3月頃迄続きます。ですから、今から十分な注意が必要で、感染を防いだり、重症化をさせない為にしっかりとした対策が大切です。
インフルエンザにかかりにくくする為には、インフルエンザワクチンを接種することが重要です。上記のように1月〜2月にかけての流行が多いため、11月〜遅くとも12月中旬迄には接種することが望ましいと考えられています。
インフルエンザの感染対策は、飛沫感染対策として、咳エチケット、マスクの着用、うがい、人混みを避けることなどが大切です。また、接触感染対策としては、流水とせっけんによる手洗いの徹底が重要です。正しい方法で手洗いを行うことで、手に付いたウイルスを洗い流すことができ、予防効果が高くなります。

株式会社JA江津葬祭会館設立



9月1日(土)に株式会社JA江津葬祭会館の葬儀施行を開始しました。

JAしまねでは、県内の全地区本部で葬祭事業を取り扱わせていただいております。年間約4,300件、シェアにして約45%のご利用をいただいております。

こうした状況の中、当いわみ中央地区本部では、業務提携先でありました江津葬祭会館より事業を譲り受け、6月より子会社化を進めておりましたが、このほど子会社設立の運びとなりました。

ただの葬儀施行に努めてまいります。



今後は、葬儀施行技術の更なるレベル向上に取り組み、超高齢化社会における組合員や利用者、そして地域の皆様の多様なニーズにお応えし、ご満足いただける葬儀施行に努めてまいります。

会社概要

会社名 株式会社JA江津葬祭会館
 所在地 江津市和木町1136番地35
 設立日 平成30年8月8日
 TEL 0855-521-2234
 TEL 0120-521-2354 (フリーダイヤル)
 FAX 0855-521-2236

第1回西部地区種畜共進会

JAしまねいわみ中央、西いわみ地区本部の両地区本部で組織する西部地区畜産振興協議会は、西部家畜市場(益田市)で第1回西部地区種畜共進会を開催しました。当日は浜田市や益田市、吉賀町、津和野町の肉用牛生産者が計21頭(いわみ中央6頭、西いわみ15頭)の出品をしました。審査の結果、いわみ中央地区本部管内では佐々木祥二さん(弥栄町)出品の「しょうこ252号」が特選賞二席に輝きました。

当日は、和牛の飼育体験を行う小学生でつくる津和野町の「さぶみ牧童探検隊」の出品もあり、多くの参加者で賑わいました。また、県西部農林振興センターの職員ら審査員5名が体の輪郭、品位などをチェックし以下のとおり受賞となりました。(上位4頭)

上位4頭受賞者(敬称略)

出品者名	地区	出品牛名号	受賞名
佐々木 恵 美	益田市	ゆりこ	特選賞首席
佐々木 祥 二	弥栄町	しょうこ252	特選賞二席
石 川 公 芳	津和野町	ふくふく	特選賞三席
田 原 正 太	益田市	しやすたろう	特選賞四席



受賞された佐々木祥二さん



しょうこ252

秋の味覚 栗出荷目合せ会開催

いわみ中央栗生産組合は、平成30年産出荷に向け「出荷目合せ会」及び初出荷を9月3日(月)、栗選果場で行いました。

生産者6名が参加し、今年産の生育状況等を意見交換し合い、当日は実際に栗の選果選別作業方法、出荷規格を参加者全員で確認しました。

今年度は、昨年に引き続き3年目となる剥き栗への加工を行い、県外市場へ出荷を行う予定です。

今年産は、果実の出荷において全般に前進傾向で推移している中で、栗については昨年並みの出荷開始となりました。生育状況は、今年は猛暑で降雨が少ない状況であったため、実太りも寂しく出荷量も昨年並みとなる予想です。



あぐりニュース

第15回ピオーネまつり



ました。開始早々、箱物、房、パツク品を買い求める方で長蛇の列ができました。また、ピオーネを購入された方のみのピオーネの詰め放題企画、豪華景品が当たるピングゲーム、新米の餅つき実演販売が行われました。餅つきでは井上本部長が実際に杵を持ち、餅をつかれ会場は大いに賑わいました。開会セレモニーには、来賓にいわみ中央地区本部井上本部長、佐々木副本部長、大堂営農経済部長、浜田市からは、産業経済部農林振興課の坂田課長を招き、式典を開催し激励の言葉をいただきました。

今後、ピオーネをはじめとする大粒系ぶどうは「浜田市の顔となる農産物」の一つに選定されており、このようなイベント等を通じて地元から更なるPRを行い、生産者の意欲向上に努めていきたいと思えます。

金城町ぶどう生産者協議会（会長 塚本守氏）は、9月9日（日）地区本部前において第15回ピオーネまつりを開催されました。このイベントは、金城町産ピオーネの消費拡大及び販売力強化・PRを目的に開催するものです。当日は、あいにくの雨模様でしたが8時30分より販売を開始しました。

米買入検査始まる



「今年が高い」とあいさつしました。この日検査したのは、コシヒカリを中心にハナエチゼンなど1,900袋でした。坂井文幸農産課長は「今年が高温の為出荷が例年より1週間くらい早まっている。1等米比率は70%。本年度は92,000袋を集荷目標に役員・水稻生産部会一丸となって集荷運動を行う」と話しました。また、これまでのところ目立った高温障害は見られないと安堵の顔を見せました。1袋でも多く出荷をお願いいたします。

9月6日（木）、金城ライスセンターで平成30年度産米の米検査が始まりました。本年最初の検査は8月31日（金）に行っており、これまでに4,200袋出荷されています。本日は検査員全員が集合し、検査員の「目合わせ会」も兼ねての検査進発式となりました。式に先立ち井上宗治地区本部長は「生産者が丹精して栽培した米を公正かつ円滑な検査を行い、生産意欲向上につなげるようスムーズな買入を行って欲しい。又、検査結果の電算入力等、事務方もミスの無いよう注意

今年も各部署でみどりのカーテン



J Aしまね女性部の統一行動「みどりのカーテン」の実施に伴い、各支店・事業所でアサガオやゴーヤ、ふうせんかずら・きゅうり・西表アサガオなどの苗をプランター・花壇に植え付けし、見事なカーテンが出来上がりました。特に今年は暑い日差しに悩まされましたが、J Aの各支店・事業所では、窓を覆うくらいに育った植物で幾分和らいだ日差しを得られました。J A女性部もそれぞれ家庭でみどりのカーテンを実施しました。

産直トピックス

学び深めた1年間
きんさい市場営農塾の閉講式



8月29日(水)、中央地区本部ふれあいホールで平成29年度(第2期生)きんさい市場営農塾の閉講式を行いました。塾生11名全員に終了証書が佐々木豊副塾長から渡されました。

来賓の島根県西部農林振興センター浜

田農業普及部 秦智秋部長は浜田市の農業情勢の説明や栽培にあたっての農薬使用はラベルを確認し、適正使用を行うよう注意喚起がありました。

今期は15名が入塾し、1年間で座学、実習など23回の講義を受けました。島本宏講師から講義内容の報告があり、古森善樹講師と島本宏講師の解説を交えながら研修の様子をまとめたスライドを視聴し、個々の思いなどを振り返りました。

昼食は、自分たちが育てた食材を含め、カレーと夏野菜のサラダで会食をしました。一年間を振り返りながらこれからも気持ち新たに益々農業へ従事していきたいと、前向きな気持ちを持っておられました。きんさい市場に卒業生たちの栽培した農産物がたくさん並ぶようになると思います。

きんさい市場営農塾
平成30年度(第3期生)開講
野菜栽培に6名が挑戦!



いわみ中央地区本部は9月3日(月)、ふれあいホールで、平成30年度(第3期生)の塾生6名を迎え営農塾を開講しました。開講式にあたり、塾長の井上宗治地区本部長は「1年間ハードなスケジュールとなりますが、この1年間が塾生にとって実りの多い1年になって欲しい」とあいさつをされました。

また、来賓の島根県西部農林振興センター浜田農業普及部 秦智秋部長は、「栽培にあたって、農薬の適正使用やこれからの研修の中で指導協力をします」と話されました。新塾生は、「これから1年間、座学や、実際に研修圃場で農業の基礎を学び、畑づくりから種蒔き・収穫・農薬の適正使用・農機具の使用に関する事など、塾生等が共同作業で研修を受けます。

収穫時の喜びをみんなで味わえるよう切磋琢磨していく事を約束しました。塾生の方からは、「人数が少なく不安もあるが、その分しっかりと学べる楽しみもある」など、それぞれがいろんな思いを胸に、本日を迎えられるました。

9月の営農塾

「秋まき野菜について講習会」開催

9月12日(水)、第2回営農塾が開催されました。今回は野菜づくりの基礎知識について、まず座学で学びました。用語の説明が島本講師からあり、受講生は皆真剣にメモなどを取っていました。そのあと秋まきの野菜について、「ダイコン」と「キャベツ」についての栽培の特徴やどのように育てればいいのかなど説明されました。

そのあと圃場に出て実際に先ほどの2品目を植える作業を行いました。協力してマルチシートを被せそこに穴を空けたり、キャベツの苗を植えたり、大根の種をまいたりしていました。作業をしていく中で受講生は「みんなで協力してこの作物を育てたい。」と話されていました。

作業が終わった後も「畝を作るにはどうしたらいいか?」や「高植えするにはどうしたらいいか?」など質問される方も多くおられました。質問事項にも次回以降の講義で習っていく予定です。





教えて野菜作り!

2018年10月号

家庭菜園で作る カラシナ (からし菜 / 芥子菜)



皆さんは、「カラシナ」と聞いて、どんな野菜を思い浮かべますか？ カラシナは、キャベツや菜の花と同じアブラナ科の野菜ですが、名前に「からし」と入っているようにその葉には、ピリッとした爽やかな辛みがあります。

昔から「漬物」などに利用されており、野沢菜や高菜などと同じ漬け菜（ツケナ）の仲間でもあります。また、最近では若採りしたベリーリーフなどサラダに利用され、春にとう立ちする「菜花」としても利用でき、収穫期間が長いので人気野菜でもあります。

そして、食用にするだけでなく、種子を粉末にしたものは『からし』の原料にもなります。すべて、アブラナ科のからし菜ですが、種子の違いによって

- ・「オリエンタルマスターシード」をつかっただの粉末が、「和がらし」。
- ・「イエローマスターシード」から作ったものが「洋がらし」です。
- ・洋がらしにお酢などを加えて調理したものが「マスタード」となります。

○からし菜の種類について

- ・葉カラシナ・・・中国から伝わったタカナの仲間。
 - ・セリフォン・・・中国原産のからし菜。
 - ・カツオナ・・・福岡県では古くからお正月料理に欠かせない野菜です。
 - ・山形青菜・・・山形県に伝わるからし菜。
 - ・サラダからし菜・・・ミズナに似た切込みが深く、ベリーリーフとしても良く使われています。
- など多くの品種があります。

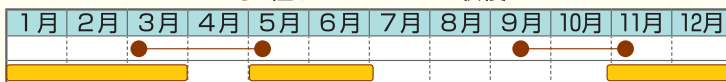
・栽培のポイント

アブラナ科 原産地：中央アジア

寒さに強く、比較的病気にも強いので栽培は容易です。

発芽温度 15～25℃ 生育適温 15～20℃ (真冬でもゆっくり生育します)

● 種まき ■ 収穫



(施肥例 1㎡当り)

肥料名	元肥	追肥	備考
苦土石灰	120g		サンライムも可
完熟堆肥	2kg		
油かす	40g		
野菜美人	60g	40g×2回	化成肥料

1) 畑の準備

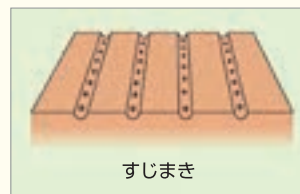
- ・植え付けの2週間前には堆肥と苦土石灰等を撒いて、よく深耕しておきます。
- ・堆肥は根を作るために十分に混ぜ込みます。
- ・排水の悪い圃場では高畝にします。

2) 種まき

- ・畝幅90～120cmのベットを作り、条間20cmでスジまきをします。

3) 管理

- ・発芽後、込みあっている所の間引きを行います。まず本葉2～3枚で5cm程度の間隔にします。その後必要に応じて行いますが、本葉が6～7枚、10～15cm前後、最後の間引きを行います。この時合わせて1回目その2週間後の2回追肥を行います。最終株間は20cmとします。
- ・寒さには強いのですが、寒冷地では不織布などで霜よけをしたほうが葉が傷みません。また、時期によりネキリムシ類やアオムシ、コナガなどの害虫対策に気をつけましょう。



○主な薬剤

農薬名	適用害虫	希釈倍数	使用時期	使用方法	使用回数
ダイアジノン粒剤5	キスジノミハムシ	1,000～2,000倍	は種時	全面土壌混和	1回
	ネキリムシ				
アファーム乳剤	アオムシ・コナガ	1,000～2,000倍	収穫7日前まで	散布	2回
	ハモグリバエ				
	ヨトウムシ				

4) 収穫

- ・20cm程度の大きさになったものから株ごと収穫になります。翌春とう立ちしたら、ナバナとして収穫すると、とうにも辛みがあっておいしいです。寒さには強いので越冬も可能です。

・収穫

5月下旬～6月下旬頃、莖葉の先が3分の2くらい黄色くなった頃が収穫時期です。晴天の日に収穫し、根を切り落とし、その場で、3～5日くらい乾してから軒下などの風通しの良い所に吊るして保存します。

ロワンポイント

大球で臭いが少ないので女性や会社員に人気が高いものに無臭ニンニクがあります。実はニンニクの仲間ではなくリーキという西洋ネギを1年栽培し太らせた球根です。無臭ニンニクは普通のニンニクと同様の栄養素を持ちながら、14分の1ほどの臭いしかありません。



西部農林振興センターからのお知らせ

栽培農家・畜産農家の皆様へ

輸入飼料※¹に由来する除草剤成分（クロピラリド）が堆肥に残留し広葉作物に生育障害が出ることがあります。

※¹ 平成28、29年度の全国調査において、輸入飼料にクロピラリドが含まれているものがありました。また、調査した家畜（牛、豚、鶏、馬）堆肥の9割からクロピラリドが検出されました。

**人や家畜の健康に影響を及ぼす心配はありません。
稲、麦、とうもろこし、イネ科牧草などには影響しません。**

○クロピラリドとは？

広葉雑草を枯らす除草剤成分です。（日本での使用は認められていません）

米国、豪州、カナダなどで生産されたチモシー、イタリアン等のイネ科牧草、穀類、加工穀類（小麦ふすま等）に残留している場合があります。

○どんな作物に被害が？

主にナス科、マメ科、キク科、セリ科が敏感で影響が出やすい作物です。

葉の異常、果実や芽の変形などの生育障害が生じます。

特に弱い作物：トマト、ミニトマト、大豆、えだまめ、さやえんどう、そらまめ、スイートピー、
クリムゾンクローバー、キク、ヒマワリ、コスモス、アスター

弱い作物：ナス、ピーマン、ししとう、さやいんげん、しゅんぎく、ふき、ひやくにちそう、
エンダイブ、トレビス、にんじん

○生育障害の発生状況は？

国内では、H17年以降に複数の都道府県から報告されており、疑わしい事例も含め、H30年7月20日現在、全国で65事例の報告があります。

報告された事例のうち、9割以上が「育苗中のポット栽培」および「施設栽培（ハウス）」で発生していました。

○生育障害の発生を低減するためには？

堆肥の利用に当たっては、育苗ポット（苗土）への施用を避けること、クロピラリドに弱い作物をハウス栽培する場合は、過剰施用をしないことに留意してください。

施用作物と施用量に配慮すれば、障害発生の可能性は低いと考えられます。

**詳しい内容は、島根県ホームページ（農産園芸課）
『クロピラリドによる生育障害に係る情報提供について』をご覧ください。**

疑われる生育障害が見つかったとき、堆肥の使用や提供に不安があるときは、

島根県庁 農産園芸課 (0852-22-5138)

島根県庁 畜産課 (0852-22-5137)

西部農林振興センター浜田農業普及部 (0855-29-5619)

へ御連絡ください!!

年長受給者のグラウンドゴルフ大会 が開催されました 〜浜田地区大会〜

9月5日(水)、浜田市陸上競技場にて第19回年金友の会グラウンドゴルフ浜田地区大会が開催されました。当日は暑い一日でしたが、この日を楽しみにしていた参加者79名は早朝より集合されました。前日の大雨の為、グラウンドのコンディションが悪く、選手は大変苦労しましたが、全体の合計で12本のホールインワンが出るなど普段の練習成果を存分に発揮した選手も多くおられました。成績上位31名の方は10月に行われる地区本部長杯へ出場されます。上位入賞を目指し頑張ってください。結果は次の通りです。



優勝 下府町/木戸 カナエさん
準優勝 大金町/河野 勝見さん
第3位 大金町/岡田 秋良さん

子供達の交通安全を願って!



秋の全国交通安全運動期間がスタートした9月21日(金)、JA共済連島根とJAしまねいわみ中央地区本部の役員併せて17名で石見小、三階小、松原小の通学路5箇所

に立ち、反射タスキとティッシュを配りながら交通安全を呼びかけました。「おはようございます」と照れながら受け取ってくれる子や、元気よく手を出して受け取ってくれる子など様々でしたが、少しでも交通安全への意識を高めてもらうお手伝いができたと思います。

通学路には、地域の方をはじめ警察の方、先生方等たくさんの方が安全指導に立ち、子ども達の通学を見守っておられました。JA役員も、少しでも地域の交通安全運動のお役に立てるよう、今後もこの活動を続けていきます。



JAしまね「いわみ中央ゴルフ友の会」 静岡遠征コンペ開催!



9月6日(木)から8日(土)の3日間、ゴルフ友の会としては初の東海地方への遠征となりました。初日の6日(木)は移動兼観光日とし、出雲空港から名古屋への直行便を有効活用した行程でした。平日でもあり、ゆったりと観光を楽しみました。

翌7日(金)は静岡カントリー浜岡コースにて、総勢4組16名の参加人員で、『いわみ中央ゴルフ友の会 静岡遠征コンペ』が華やかにスタートされました。なお、心配していた天気も嘘のように晴れ、非常に楽しくプレーができました。

最終日は2プレー組(10名)と観光組(6名)に分かれて遠征を楽しみました。2プレー組の皆様は、静岡カントリー島田コースにて、天気も上々の中、遠征最終日に相応しい名門コースでのプレーを満喫しました。

観光組の皆様は、静岡県内各地を観光されましたが、あいにくの雨で楽しみにしていた富士山の姿を拝むことが出来ませんでした。帰りは静岡空港から出雲空港へとアクセスも良く、一番心配していた台風21号の影響もほとんどなく、たいへん楽しいひと時を過ごすことが出来ました。ご参加いただいた皆様、本当にありがとうございました。

※9月7日(金)

結果・優勝【石山様】、準優勝【白木様】、第3位【下岡様】

※9月8日(土)

結果・優勝【前本様】、準優勝【稲垣様】、第3位【和田様】

親睦ソフトボール大会開催



9月16日(日)、JAしまね親睦ソフトボール大会が開催され「いわみ中央地区本部」も各部署から選ばれた選手18名と本部長・副本部長総勢20名で参加しました。JAしまねグループからは本店・県連を含め12チームが早朝より出雲に集合しました。

出雲の少年野球場・ドーム南、ドーム北の3会場で開催予定でしたが、雨模様だったので全試合「出雲ドームの北、南」での試合となりました。また、当初の予定では全体を3組に分け、リーグ戦の結果で決勝トーナメントを行う予定でしたが、リーグ戦の勝ち点・得失点差により順位を決定しました。その結果、第1戦は「本店対いわみ中央」3-1で勝利。第2戦は「くにびき地区本部対いわみ中央」6-9で勝利。2戦全勝しましたが、得失点差により三位になり表彰をうけました。監督をされた内田所長の参加者全員を登用しての勝利は見事でした。本部長も副本部長も代打で2打席出場され大活躍でした。中でも本部長の3塁ベース直撃の2ベースヒットは見事でした。2試合の対戦の中で江津支店の菅田美咲さんは「投げる・打つ・走る」運動能力の高さをみせ、ベストプレイヤー賞を獲得されました。夕方には交流会も開催され、楽しい一日となりました。



カープミニアター贈呈!

いわみ中央地区本部では、秋の交通安全運動期間中の9月21日(金)と25日(火)に、久保田章市市長(浜田市)と山下修市長(江津市)を訪れ、浜田市と江津市に合計18基のカープミニアターを贈らせていただきました。両市長からは、「市民からの設置要望も多く大変貴重な寄贈であり有効に活用したい。」「交通事故が無くならないように大事に使わせてもらいます。」とお礼の言葉を頂きました。



浜田市役所にて



江津市役所にて

休憩で食べたおにぎりは最高でした

9月25日(火)浜田市立三隅小学校5年生児童(36名)は、三隅町河内地区の「しろやま」営農組合(代表玉田一氏)が管理する水田で稲刈り体験をしました。開会のあいさつでJAしまねいわみ中央地区本部【佐々木豊】副本部長は、「浜田地区で生産されたお米が浜田地区で消費されていないきれいな空気と豊富なお米があるこの地で出来るおいしいお米をもっと食べて欲しい」と話されました。

自宅で家族の方が水田を作っておられる学童も何人かおられました。稲刈り体験者は一人だけでした。しろやま営農組合の方々やJA三隅支店・オートパルの方々に応援指導をしていただき約1時間30分の作業をしました。作業を終えて地元女性部の方に作っていただいた「塩むすび」をごちそうになりました。一仕事した後のおにぎりは最高でした!



定期健診を受けましょう 骨粗鬆C腹部工口検査を実施しました



年行い多くの方に受診していただいております。

自分自身の健康を守るために、定期的に健診を受けることは大切な事であり、病気の早期発見、早期治療することができます。部員の中には、毎年ご夫婦で受診され健康管理をされておられる方もいらっしゃいます。

J Aしまねいわみ部では、胸部CT検査や乳がん検診などの各種検診も行っておりますので、お近くで開催の際は受診下さい。



J Aしまねいわみ中央女性部三隅(石本まゆみ部長)は、9月3日(月)に腹部工口検査と骨粗鬆検診を、J Aしまね三隅支店を会場として開催いたしました。この検診は、参加の呼びかけを女性部員だけでなく、家族や地域住民にも毎年行い多くの方に受診していただいております。

旭女性部が「あさひデイサービスセンター」で踊りを披露



た。踊った後は、川平女性部長より踊りの形などの説明があり、お米の出来るまでが盛り込まれた踊りになっている事の説明がありました。踊りの最初は、大きく両手を広げて上に揚げ、米の文字を書くところから始まります。実際に敬老会の参加者と「デイサービスセンター」の職員さんを含め一緒に踊り楽しい時間を過ごすことができました。



9月13日(木)「あさひデイサービスセンター」旭町今市】の敬老会で毎年恒例となっている演芸を旭女性部が披露しました。今年は、先に開催された「J Aふれあいの集い2018」で発表され好評を得た「お米ありがとう音頭」を麦わら帽子にモンペ姿などの懐かしいお百姓さん姿や力カシに扮して、踊りました。

若者に郷土料理を伝授



8月30日(木)、弥栄の研修施設で浜田看護学校の生徒さんグループが宿泊研修を実施しました。弥栄女性部では、いろいろな処から要望があれば出前授業と称し、出かけて伝統料理などを伝授しております。この度は、看護学校の生徒さんグループの活動の中で、郷土料理の勉強の講師依頼がありました。

昼食のメニューとして黒豆ごはん・角ずし・煮しめなどの料理を弥栄産の食材をたくさん使って、生徒さん達と一緒に作りました。

干しシイタケ・干し大根・干しゼンマイ・干しタケノコ・人参など使い、料理が出来上がります。さしみこんにゃくの御造りやブルーベリーを使ったデザートも作りました。いずれも地元産の食材です。黒豆ごはんは、特にお気に入りでおむすびにして持ち帰りました。





● 9月講義「JA管内めぐり」



JA女子大学いわみ中央キャンパス9月の講義は『JA管内めぐり』でした。

バスに乗り朝9時半に本所を出発し、農産課課長の案内で、葬祭会館「虹のホール」から始まりシクラメンを中心とした花卉・苗物を栽培されている石橋農園や、ぶどう園ではピオーネ、梨選果場では、光センサーによる梨の選別の様子等、管内8カ所を見学しながら説明を熱心にメモにとっていました。

なかでも、梨園ではおいしい梨の見分け方を教わったあと実際に梨狩りを体験させていただきました。丸いのがいいとのことでしたが、「どれも美味しそうだけど、これはどうかな」となかなか探すのに苦戦している様子でした。

次回の講座は今回視察した葬祭会館で「葬祭マナー」を行います。こうした、自分たちが住んでいる地域でJAがどんな施設を持ち、どんな役割を果たしているのかを少しでも興味を持って学んでもらい、これからもJAと関わっていただきたいと思えます。



ハウス栽培のトマト



多肉植物



ブドウ園にて



梨園にて



選果場の見学



米倉庫で説明する坂井課長

* JA女子大学OG会 * 「紫陽花」

ハーバリウム



JA女子大学(4期生)の卒業生はOG会の「紫陽花」を立ち上げ、定期的に活動されておられます。今月は、ハーバリウムを習いました。この科目は、在学中には無かった科目で、皆さん初めて習いました。ハーバリウムとは、植物標本の意味ですが、ドライフラワーなどを専用のオイルに浸すことにより、みずみずしさを保つ状態で、間で手入れする事無く長く花を楽しむ事ができます。会員たつての希望でこの日のメニューとなりました。テーブルに広げられたドライフラワーなどを小さく束ね形を整えます。ピンに形よく配置していきます。ピンの形もいろいろです。ガラス玉等、花以外も飾りカラフルになります。最後にオイルを浸し出来上がりです。自宅でもやってみよう材料を手配して帰られました。次回の活動は何になるのかな?楽しみです。





萩・石見空港開港25周年記念企画

萩・石見空港より **FDA** フジドリームエアラインズ直行チャーター機で行く!!

世界自然遺産 屋久島・科学と歴史の島 種子島

バスを降りると目の前の3千年の歴史に感激!!



ヤクスギランド
屋久島の屋久杉を石見空港の原生林を観賞することができます。

紀元杉
屋久島の屋久杉は、種子島の種子島杉と並び、日本を代表する樹種です。屋久島の多様な地形と気候により、種子島の種子島杉と並び、日本を代表する樹種です。

種子島宇宙科学館
K.P.V.B. イメージ



2泊とも2名様より1部屋で用意



～選べるホテルをご用意～

スーペリアホテル(SUP) 1泊目 種子島ゴルフリゾート 2泊目 屋久島シャイブホテル	ラグジュアリーホテル(LUX) 限定5名様 1泊目 種子島いわさきホテル 2泊目 sankara hotel & spa YAKUSHIMA
デラックスホテル(DLX) 1泊目 種子島いわさきホテル 2泊目 屋久島いわさきホテル	(Additional hotel options and details)



選べるホテルプラン	旅行代金
スーペリアホテル(SUP)	129,800円
デラックスホテル(DLX)	139,800円
ラグジュアリーホテル(LUX)	159,800円

旅行実施日 平成30年 11月29日(木)～12月1日(土)

申込金 30,000円 (旅行代金に充当します)

募集人員 80名様 (最少増員人員 60名様)

添乗員 萩・石見空港より同行します。

利用(バス) 種子島：屋久島交通株式会社 屋久島：屋久島交通株式会社

おすすめの旅のポイント

- 地元 萩・石見空港からFDA直行チャーター機で楽々ひとっ飛び! 約1時間30分で種子島へ!
- 萩・石見空港までは「便利な送迎バスプラン(詳細下部参照)」をご用意しています!
- ベストシーズンの種子島、屋久島を3日間で巡ります。
- 朝食・夕食共に地元の特産品を用いた名物料理をご用意!
- スーペリアホテル(SUP)、デラックスホテル(DLX)、ラグジュアリーホテル(LUX)からお好きなホテルをお選びいただけます! すべてのプランとも2泊とも2名様一室利用。

コース表

コース	内容	備考
1	指定配車場所 → 萩・石見空港(午前) → FDA直行チャーター機 → 種子島空港(午後) → 種子島開発総合センター / 鉄砲館 ...	※鉄砲館入場料別途
2	ホテル(朝) → 西之表港(午前) → 宮之浦港 → 焼肉れんが屋(昼食) = 武田産業 = ヤクスギランド → 紀元杉 → 千尋の海 → 屋久島(白)(夕)	※焼肉れんが屋3000円 ※湯原60分のお土産
3	ホテル(朝) → 屋久島観光センター → 宮之浦港(午前) → 西之表港(午前) → 種子島空港(午後) → FDA直行チャーター機 → 萩・石見空港 → 指定配車場所	※非増員申込 ※送迎バス

総合ポイント対象旅行

おさいふカード
0123-4567

JALまね 総合ポイントカードのある旅行は、本ポイント付与対象の商品となります。

旅行条件(要約)

本旅行は次の条件に基づきます。

旅行代金に含まれるものは次のとおりです。

旅行代金に含まれないものは次のとおりです。

取消料

取消日	取消料
旅行出発日の前日より起算して21日前まで	無
旅行出発日の前日より起算して20日～8日前まで	旅行代金の20%
旅行出発日の前日より起算して7日～2日前まで	旅行代金の30%
旅行出発日の当日	旅行代金の40%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の50%
	旅行代金の100%

国内旅行保険加入のおすすめ

お客様が国内旅行行程中に、急病かつ偶然な外傷の事故でけがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への賠償金請求や賠償金回収が困難な場合があります。これらの移送費、また、死亡・後遺障害等を補償する国内旅行保険にお客様自身でご加入されることをお勧めします。国内旅行保険については、弊社保険員にお問い合わせください。

旅行のお問い合わせ・お申し込みは

【株式会社農協観光代理業】 観光庁長官登録旅行業第939号

JALまね いわみ中央旅行センター

☎0855-22-8820

総合旅行業務取扱管理者 申崎 秀美

鳥根県知事登録旅行業者代理業第17号

(お申し込みは上記の旅行センターへお願いします)

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込みは

NOKYO TOURIST CORPORATION 旅行業公正取引協議会会員

株式会社農協観光

浜田支店 TEL 0855-22-1536

〒697-0026 浜田市田町1674 第2オンビル2F 総合旅行業務取扱管理者 / 小菅 保樹

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。このご旅行に関してご不明な点がございましたらご遠慮なく上記の取扱管理者におたずね下さい。 ※お客様の状況によっては、当初の手配内容に異なる場合があります。詳細は別途お送りする「旅行引取条件説明書」の「3.お申込み条件」を確認の上、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきます。 写真は全てイメージです。

お買い得品多数展示 秋の総合展示商談会

会 場：サンマリン浜田
開 催 日：平成30年10月26日[金]～28日[日]
開催時間：9時00分～18時00分
最終日：15時00分終了

◆神楽絵展コーナー◆

美術名典作家

山藤 孝哲 神楽の世界



江津市出身：新日本美術協会島根支部展で「金賞」受賞
 似顔絵や神楽絵の制作販売

多くのご来場をお待ちしています！

2018 グリーンフェスタ等開催予定表

名 称	日 時 / 場 所		
第31回弥栄産業祭り	11/ 3 ㊦	9 : 00～15 : 00	弥栄市所前イベント広場
第31回さざんか祭り	11/ 3 ㊦	10 : 00～20 : 30	ふれあいジムかなぎ
	11/ 4 ㊦	9 : 00～16 : 00	
2018グリーンフェスタはまだ	11/17 ㊦	9 : 00～16 : 00	地区本部前 駐車場
旭ふる里まつり	11/11 ㊦	9 : 00～15 : 30	旭体育館とその周辺
みすみフェスティバル	11/10 ㊦	9 : 00～16 : 00	三隅中央公園・三隅中央会館ほか
	11/11 ㊦	9 : 00～15 : 00	
2018ごうつ秋まつり	11/18 ㊦	9 : 00～15 : 00	総合市民センター

農林産物品評会コーナーへ多くの出品をお願い申し上げます。



キラリ いー顔！ 地域を元気に！

このほど、久佐高齢者クラブほたる会【会長：三澤正司】では、カラオケ大好き仲間が集い「カラオケ同好会」をスタートしました。地域の高齢者が集いの場を通して健康管理の一翼を担うことを目的とします。特に、カラオケは喉の健康管理に良いと言われています。音響設備については、重低音に迫力があり充分楽しんでいただけます。ほたる会会員のみならず、地域住民どなたの参加も大歓迎です。スタートの緒に就いたばかりで、一過性のものとせず、同好会から地域に元気の発信を続けたいと考えています。



開催日 (原則：毎月第2・第4月曜日 午後1時30分から)
 ところ 久佐会館 (図書室)
 参加費 200円 参加の都度ご持参下さい

福祉センター通信

～JA福祉用具貸与からのお知らせ～

今回も便利グッズの一つ。杖先くるりんを紹介します。

■杖先くるりん



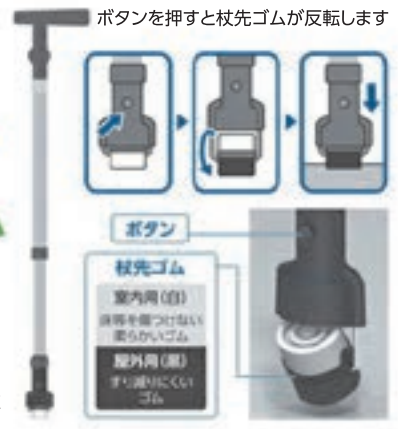
★ボタンを押すと杖先ゴムがくるりと屋外用→屋内用へ切り替わります。

★一目で切り替えが区分けられます。(黒：屋外用) (白：屋内用)

屋内用との二本持ちが不要。お気に入りの杖をどこにでも。

1本の杖を屋外でも室内でも使えるようになるエチケット杖先ゴム

- サイズ/11.4×5.1×4cm
- 重量/80g
- 杖先/16mm、18mm、19mmの杖に対応



JA福祉用具でも取扱いしていますので、詳細は福祉センター 佐藤にお問い合わせ下さい
 ☎0855-22-8918



はじめの方や、現在受けている年金で聞いてみたい事などがありましたら、お気軽に相談できます。秘密は固く守られますので、どうぞお気軽に近くの会場にお越し下さい。

11月17日(土) 浜田支店
 午前10時から午後3時まで
 11月27日(火) 波佐事業所
 午後3時から午後7時まで

年金相談会



サトイモ

の収穫と 上手な貯蔵のコツ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

サトイモの主成分はでんぷん類、このでんぷんは加熱すると糊化し、消化吸收しやすくなります。カリウムは芋類の中では最も多く、高血圧予防に効果的です。

タンパク質、ビタミンB群、Cなどを多く含み、栄養価が高いのが特徴、しかも食物繊維も豊富で水分に富み、意外に低カロリー、体重が気になる方にもお勧めです。

秋になって盛んに育ち、芋が肥大したサトイモは、晩秋に入ると育ちが止まり、収穫期を迎えます。

収穫適期の目安は、葉の緑が黄化し始め、葉が少し垂れ気味になった頃です。サトイモは寒さに弱く、1～2回霜を受けただけで葉は容易に枯れてしまいますが、この頃が収穫の限界です。掘り遅れると品質を損ねるだけでなく、貯蔵した場合の故障芋が多くなってしまいます。

収穫するに先立って、図のようにあらかじめ葉身を地上5～6cmの高さで、鎌で刈り取っておきます。芋や根は強大に太っているので、株の側方に大きくくわを打ち込んで、子芋や孫芋を外さないよう注意して、株全体を丁寧に掘り上げます。

すぐに利用する場合は、その場で全ての子芋、孫芋、ひ孫芋を親芋から取り外します。多数の株を効率よく取り外すには、外側の外れやすい子芋を取り除き、残った株を手で持ち上げて、大きなビール瓶などで横から強く打つと、案外傷つかずによく外れ落ちます。

貯蔵する場合には、子芋、孫芋などを外さないよう、特に注意して取り扱しましょう。外れてしまうとその傷口から傷み始めるので、貯蔵中の故障株が多くなり

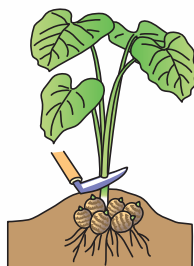
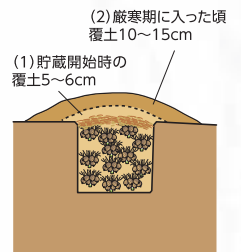
ます。

貯蔵する場所は排水の良い畑を選んで、幅40～50cm、深さ60cmぐらいの貯蔵穴を設けます。そして掘り起こした株を丁寧に運び、地上部の切り口を下方に向けて丁寧に積み重ね詰め込みます。反対に詰めると子芋が離れやすく、傷口から腐敗する芋が多くなります。

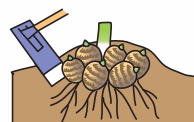
貯蔵穴を全部詰め終わったならその上に麦わら、稲わら（カヤが得られれば最高）などで覆い、5～6cm覆土しておきます。さらに厳寒期に入った頃に10～15cmの覆土を追加して寒さから守ります。



切り口を下に向けて詰め込む



あらかじめ葉と葉柄を切り取り、作業しやすくしておく



芋が外れたり傷ついたりしないよう注意して掘り上げる

JAしまね組合員様限定 足立美術館 優待プラン

入館料金(大人1名様)

通常 2,300円 → **1,500円** (税込)

特別割引券をご用意しております。

ご希望の方は最寄りのJA旅行センター又は県内農協観光各支店にご依頼下さい。

15 YEAR 日本庭園が米誌ランキングで15年連続日本一に選ばれました

★ ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン 三つ星として掲載されました

■大人1名様/通常2,300円の入館料が1,500円にてご入館いただけます。

(高校生/通常1,000円→700円・小中学生/通常500円→300円) ※ご利用対象はご本人様及びそのご家族とさせていただきます。

大観生誕150年記念
150th Anniversary of Taikan's Birth

横山大観 VS 日本画の巨匠たち
Yokoyama Taikan VS Great Masters of Japanese Painting

【秋季特別展】2018年 8月31日(金)～11月30日(金)

近代の美術界において、長くその中心として活躍した横山大観は、明治元年(1868)に水戸に生まれました。本年は大観の生誕150年という節目の年です。これを記念して、大観と日本画の巨匠たちが“対決”する特別展を開催いたします。

〈同時開催〉横山大観特別展示室「生誕150年 横山大観の芸術Ⅲ」

新館 再興第103回 **院展**

会期:2018年10月13日(土)～11月4日(日)

2018年10月11日、12日及び11月5日、6日は新館のみ休館

JR安来駅より無料シャトルバスあり。
ダイヤはホームページでご確認下さい。
<http://www.adachi-museum.or.jp/>

足立美術館
ADACHI MUSEUM OF ART

tour 株式会社農協観光

農協観光 島根支店 ☎0852-26-2600
JAしまねやすぎ旅行センター ☎0854-28-6699
JAしまね雲南旅行センター ☎0854-42-9118

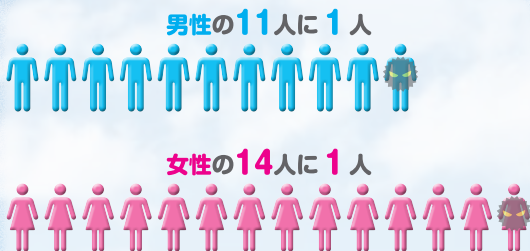
JAしまね出雲旅行センター ☎0853-21-3305
JAしまね斐川旅行センター ☎0853-73-9625
JAしまね石見銀山旅行センター ☎0854-82-3501

JAしまね島根おち旅行センター ☎0855-83-0008
JAしまねいわみ中央旅行センター ☎0855-22-8820
JAしまね西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

[プラン有効期限]2019年3月31日まで

大腸がん検診を受けましょう。

大腸がんは島根県で一番多いがんです。



大腸がんは早期に発見して、早期に治療すれば、ほぼ100%治るがんです。ただし早期の大腸がんは、症状がほとんどありません。早期発見のためには、「大腸がん検診」が有効です。

大腸がんの発生が増加する40歳以上の方は年1回、大腸がん検診を受けることをお勧めします。

大腸がん検診の受診は、お住まいの市町村の検診受付窓口までお問い合わせください。

JA島根厚生連

島根産の食材レシピ 《しまねうれしぴ》

料理研究家 土井小百合

ハロウィン風かぼちゃのイタリアンサラダ



●材料 (4人分)

かぼちゃ…………… 200g
プロセスチーズ……………30g
マヨネーズ……………大さじ2
香ソルト (ハーブミックス)
…………… 小さじ1/2



●作り方

- ①かぼちゃは洗い種を取り、皮付きのまま1cm角に切る。
- ②プロセスチーズは0.5mm角に切る。
- ③ラップにかぼちゃを広げるように並べ、全体をラップで包み電子レンジに4分かけ柔らかくする。(皿の上には乗せない)
- ④ボウルに温かいかぼちゃ、プロセスチーズ、マヨネーズ、香ソルトを入れ混ぜ合わせる。

☆あつという間に出来上がり！電子レンジで加熱することにより水っぽくならずホクホクです。かぼちゃが熱いうちにマヨネーズを混ぜるのがおいしくできあがるポイントです。きゅうり、レーズン、玉葱いろいろな食材を加えてもおいしいです。

秋野菜でチーズダッカルビ



●材料 (4人分)

鶏もも肉…………… 2枚	④	豆板醤…………… 小さじ1
玉葱…………… 1/2個		コチュジャン……………大さじ2
キャベツ…………… 4~5枚		しょうゆ… 大さじ1と1/2
しめじ…………… 1袋		ケチャップ……………大さじ1
さつま芋…………… 1本		みりん……………大さじ1
にら…………… 1袋		にんにく……………ひとかけ
		チーズ…………… 200g

●作り方

- ①鶏もも肉は一口大に切る。
- ②キャベツはザク切り、玉ねぎはくし形切り、しめじは石づきを切りバラバラにする。さつま芋は厚さ1cmの半月切りにする。にらは5cmに切る。
- ③フライパン (ホットプレート) にごま油をひき、肉を炒め火が通ったら野菜を炒める。
- ④野菜に火が通ったら混ぜ合わせた調味料④を入れ混ぜ、全体にしっかりからめる。
- ⑤具材を寄せて中央を空け、チーズを加えて弱火にし、チーズが溶けるまで火を通す。

ピリ辛の鶏肉と秋野菜をとろ〜りチーズにからめて食べてください。あつあつのチーズと野菜が絶品です。辛さは豆板醤を調整してください。コチュジャンがない場合は赤みそを入れてください。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通 (ののむらなおみち) 先生に描いていただいています。

今月の表紙は隠岐郡海士町の隠岐神社です。後鳥羽天皇崩御700年にあわせて、後鳥羽天皇を祀る神社として昭和14年に創建されました。15,000坪の境内に社殿が並び、春には参道の桜並木を目当てに花見客が訪れます。後鳥羽天皇の行在所跡や御火葬塚などもあり、隠岐観光の名所となっています。

編集後記

本店トビックスでご紹介したバスケット大会へのブース出店は、私もお手伝いで参加しました。スサノオマジックブースターの私は、シーズン開幕前の情報交換で他県チームのブースターさんと盛り上がりました。・・・ブースの仕事もがんばりました。(和)

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

